

## 市町長を支援する「トップセミナー」を開催

「平成27年9月関東・東北豪雨」では、全国各地において浸水被害等が発生し、特に鬼怒川の堤防が決壊した茨城県常総市では、人的被害に加え約1万1千棟が浸水するなど甚大な被害が生じました。

今回の水害を受け、国土交通省では、全国の市町村長や堤防沿いにお住まいの住民の方々の不安や懸念に応えるための「避難を促す緊急行動」を実施することとしたところです。

この行動の一環として、金沢河川国道事務所では、実務担当者を対象にした危険箇所等の「共同点検」に引き続き、市町長を対象とした「トップセミナー」を下記のとおり開催することとしましたのでお知らせします。

トップセミナーでは、市町村長が行う避難勧告・指示の判断材料となる出水時に河川管理者が提供する情報（洪水予報やホットライン等）について説明し、市町村がとるべき対応について相互に確認を行います。

「避難を促す緊急行動」 国土交通省HP

[http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000893.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000893.html)

### ■ トップセミナーの開催日時、場所等

#### 【小松市】

開催日時 ) 平成 27 年 11 月 27 日(金) 13:00 ~ 14:00

開催場所 ) 小松市役所 3階 3B応接室

#### 【その他】

白山市、能美市、野々市市、川北町については、日程調整中であり、決まり次第お知らせします。

### ■ 報道関係者の皆様へ

トップセミナーのカメラ撮りは、会議冒頭のみとさせていただきます。

なお、セミナーの終了後、内容について取材対応します。

### お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

副所長(河川) 石川 一栄 076-264-8800(代表)

調査第一課長 谷口 和哉 076-264-9910(直通)